

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場会社名 森永乳業株式会社

上場取引所 東大

コード番号 2264 URL <http://www.morinagamilk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古川 紘一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員広報部長 (氏名) 田形 均

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

TEL 03-3798-0126

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	457,947	0.6	18,118	50.0	18,136	52.6	9,916	94.9
21年3月期第3四半期	455,081	—	12,082	—	11,884	—	5,087	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	39.27	39.20
21年3月期第3四半期	20.12	20.09

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	372,043	105,505	27.8	409.74
21年3月期	348,111	97,497	27.5	378.61

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 103,454百万円 21年3月期 95,612百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	6.00	6.00
22年3月期	—	—	—		
22年3月期 (予想)				6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	586,000	0.4	16,600	44.0	16,500	46.9	8,300	95.1	32.87

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有  
新規 1社 (社名 ミライ(有) ) 除外 1社 (社名 )

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 253,977,218株 21年3月期 253,977,218株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 1,486,962株 21年3月期 1,444,357株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 252,506,901株 21年3月期第3四半期 252,814,622株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、内外の経済対策などによって輸出や生産に回復が見られました。しかしながら、物価が緩やかなデフレ状況にあることに加え、雇用・所得情勢は厳しい状況が続くなど、依然として景気は低い水準で推移いたしました。

食品業界におきましては、消費の伸び悩みに加え、生活防衛意識の高まりから低価格志向が強まり、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもとで、当社グループは、お客さまのニーズに応えた商品の開発、改良に努めるとともに、昨年3月に実施された原料乳買入価格の引き上げに伴うコスト上昇を吸収するために、牛乳類を中心に商品価格の改定を実施し、その浸透に努めてまいりました。また、販売促進活動を積極的に行う一方で、引き続き原材料の有利調達、生産・物流の合理化、経費の削減などを進めてまいりました。

これらの結果、森永乳業単体の売上高は、牛乳類、チーズ、ヨーグルト、乳飲料、粉乳などが前年同期実績を上回ったことから、合計で前年同期実績を上回りました。また、連結子会社の売上高は、飼料販売などが前年同期実績を下回ったことから、合計で前年同期実績を下回りました。この結果、連結売上高は4,579億4千7百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

連結の営業利益、経常利益、四半期純利益は、原料乳コストの上昇を商品価格の改定、売上数量の増加、コスト低減および内部合理化などによって吸収したことから、営業利益は181億1千8百万円（前年同期比50.0%増）、経常利益は181億3千6百万円（前年同期比52.6%増）、四半期純利益は99億1千6百万円（前年同期比94.9%増）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、社債の償還に備え一時的に「現金及び預金」が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ239億3千1百万円増の3,720億4千3百万円となりました。

負債の部は、「コマーシャル・ペーパー」や借入金は減少したものの、社債や「支払手形及び買掛金」が増加したため、前連結会計年度末に比べ159億2千3百万円増の2,665億3千8百万円となりました。

純資産の部は「利益剰余金」の増加により、前連結会計年度末に比べ80億8百万円増の1,055億5百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の27.5%から27.8%に、1株当たり純資産額は前連結会計年度末の378.61円から409.74円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期連結業績につきましては、第3四半期までの業績の進捗をもとに、平成21年11月6日に公表した予想数値のうち、営業利益、経常利益、当期純利益を下記のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	586,000	14,900	14,700	7,000	27.72
今回修正予想（B）	586,000	16,600	16,500	8,300	32.87
増減額（B－A）	—	1,700	1,800	1,300	—
増減率（%）	—	11.4	12.2	18.6	—
（ご参考）前期実績 （平成21年3月期）	583,910	11,524	11,235	4,254	16.83

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想と異なる結果となる可能性があります。

#### 4. その他

##### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

持分法非適用関連会社であったミライ(有)は、増資に伴う出資引受により持分比率が増加したため、当第3四半期連結会計期間末より連結子会社となりました。なお、同社は特定子会社に該当することとなりました。

##### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

###### ①簡便な会計処理

###### 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行っております。

###### 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

###### ②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

###### 税金費用の計算

税金費用については、当社（提出会社）及び連結子会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

##### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	25,534	4,172
受取手形及び売掛金	48,325	49,387
商品及び製品	26,948	27,277
仕掛品	652	617
原材料及び貯蔵品	7,482	7,203
その他	17,618	14,801
貸倒引当金	△1,106	△870
流動資産合計	125,455	102,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	72,312	72,019
機械装置及び運搬具（純額）	58,753	57,444
土地	71,999	71,874
その他（純額）	12,648	13,151
有形固定資産合計	215,714	214,490
無形固定資産	5,897	4,334
投資その他の資産		
投資有価証券	13,039	13,660
その他	12,580	14,128
貸倒引当金	△643	△1,092
投資その他の資産合計	24,977	26,696
固定資産合計	246,588	245,522
資産合計	372,043	348,111

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,586	62,524
短期借入金	5,644	6,581
1年内返済予定の長期借入金	5,924	5,272
コマーシャル・ペーパー	—	5,000
1年内償還予定の社債	20,350	500
未払法人税等	5,032	2,891
未払費用	27,145	27,390
その他	22,583	22,539
流動負債合計	158,267	132,701
固定負債		
社債	50,000	60,100
長期借入金	35,699	36,089
退職給付引当金	12,019	11,757
その他	10,552	9,966
固定負債合計	108,271	117,913
負債合計	266,538	250,614
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	65,428	56,925
自己株式	△551	△536
株主資本合計	106,022	97,535
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,539	△1,974
繰延ヘッジ損益	9	21
為替換算調整勘定	△39	29
評価・換算差額等合計	△2,568	△1,923
新株予約権	142	105
少数株主持分	1,908	1,779
純資産合計	105,505	97,497
負債純資産合計	372,043	348,111

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	455,081	457,947
売上原価	321,232	316,024
売上総利益	133,849	141,922
販売費及び一般管理費	121,766	123,804
営業利益	12,082	18,118
営業外収益		
受取利息	152	80
受取配当金	382	365
受取家賃	342	369
持分法による投資利益	—	153
その他	755	710
営業外収益合計	1,632	1,679
営業外費用		
支払利息	1,299	1,298
持分法による投資損失	77	—
その他	453	363
営業外費用合計	1,830	1,661
経常利益	11,884	18,136
特別利益		
固定資産売却益	581	1
補助金収入	—	336
移転補償金	—	45
特別利益合計	581	383
特別損失		
固定資産処分損	486	551
(財)ひかり協会負担金	1,332	1,331
減損損失	78	12
貸倒引当金繰入額	434	—
投資有価証券売却損	—	281
その他	428	208
特別損失合計	2,759	2,384
税金等調整前四半期純利益	9,705	16,135
法人税等	4,632	6,065
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△14	153
四半期純利益	5,087	9,916

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成22年2月10日

**森永乳業株式会社** 平成22年3月期第3四半期 参考資料

第3四半期販売実績(単体)

(注)第3四半期は累計期間(4月1日から12月31日)

(単位:百万円)

製品分類	平成22年3月期 第3四半期実績		
	金額	前同差	前同比(%)
市乳計	164,319	8,922	105.7
牛乳類	64,371	8,984	116.2
乳飲料等	53,143	366	100.7
ヨーグルト	35,319	540	101.6
プリン等	11,485	△ 969	92.2
乳製品	73,188	1,095	101.5
練乳	3,221	△4	99.9
粉乳	28,480	288	101.0
バター	8,594	170	102.0
チーズ	32,892	641	102.0
アイスクリーム	41,329	△393	99.1
その他計	73,410	△ 3,798	95.1
飲料	23,801	△ 3,509	87.2
その他	49,608	△289	99.4
合計	352,248	5,825	101.7

(注)その他のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる

※上記の個別売上高については、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

以上